南半球の新たな宇宙天気予報センターについて

会場: 201B

New space weather forecast centers of International Space Environment Service (ISES) in southern hemisphere

亘 慎一 [1] # Shinichi Watari[1]

- [1] 情通機構
- [1] NICT

国際宇宙環境情報サービス(ISES)の予報センターは、これまで南半球にはオーストラリアのシドニーしかなかったが、国際太陽系観測年(IHY)を契機に、南アフリカのヘルマナス地磁気観測所とブラジルのサンジョゼ・ドス・カンポスにある国立宇宙研究所(INPE)が新たに加入することになった。ヘルマナス地磁気観測所は、Dst 指数の計算に使われている地磁気観測であり、アフリカでの宇宙天気研究の啓蒙的役割りを果たすことが期待される。一方、ブラジルは赤道域にあたるため、プラズマバブルなど赤道域特有の現象に対する貢献が期待される。また、ブラジル磁気異常帯と呼ばれる地球磁場の弱い領域では、高エネルギー粒子が低い高度まで侵入できるため、人工衛星の障害が多く発生することが知られている。